

第68回 高知市展

高知市文化プラザ
かるぽーと

H28.5.28 (土) ~
H28.6.12 (日)

主催：高知市展代表委員会・高知市文化振興事業団・高知市教育委員会

精神科デイケア室主任 精神保健福祉士 竹村 哲也

今年も3月上旬頃から市展作品について話し合いを始めました。メンバーの出席意欲は高く、いろいろ案を出してもらいながら考えを組み立て進めていきました。はじめは各自にテーマをいろいろ出してもらい、そのイメージを画用紙に書いてもらうことで製作可能な作品を具体化していきました。昨年の作品同様に制作材料として段ボールを使用しつつ、過去の作品に少し手を加え再利用することで時間短縮となり、制作コストを抑える

ことができました。制作には多くのメンバーが関わられるよう個別性に配慮しながら取り組んでもらい、作品を仕上げていきました。作品名「ダンボールシティ」は前回作より大きく仕上がり、会場では一際目立つ場所に展示することができ、作品に対して高評価をいただきました。メンバーさんには今後もアートを通して「思いつく力」や「段取る力」を学んでほしいです。



精神科デイケア室メンバー J・Oさん

出展に当たり、今回制作をするか否かの決を取り、出展と皆で決め、高知市展に共同作品を出展しました。**ダンボールシティ**と名づけられた作品はダンボールで作られており、ダンボールで作る作品はもはや南国病院デイケアのお家芸になりつつあります。写真で出来栄をご覧ください。

通所リハビリ テーション室 なごみ 貼り絵

在宅医療支援
センター2F



通所リハビリテーション室

室長 中川 圭子

通所リハビリのフロアには大きい掲示板が3つあります。利用者様に、毎月スタッフが考えた手作業をして頂き、にぎやかに壁を飾ってくれています。

6月はあじさいが華やかに飾られ、かわいいカタツムリが添えられ

れました。そして、塗り絵の方では、色とりどりの優しいてるてる坊主とあじさいの作品に、心が和み、つらい梅雨も、この壁かざりのおかげで、元気に乗り越えられることができました。

7月には大きな朝顔の花をモチーフに生垣風に仕上げた作品、そして七夕かざりが加えられ、ご家族への労いや感謝、健康への祈願が心を込めて書かれています。皆さまの祈りや願いを大切に、スタッフ一同これからも精進してまいります。どうぞよろしく願いいたします。

